



TOKYO
SYMPHONY
ORCHESTRA



ロイヤル・バンコク 交響楽団 & 東京交響楽団

フレンドシップ・コンサートwith新妻聖子

文化庁子ども無料招待

先着300名様

(就学児以上18歳まで)

7月23日(水) 午前10:00より受付開始

詳しくはこちら



指揮

大友 直人

Naoto Otomo, Conductor

ロイヤル・バンコク交響楽団&東京交響楽団 合同オーケストラ

RBSO & TSO

2025

12.22 MON

22 Dec. 2025, Mon. 19:00 Muza Kawasaki Symphony Hall

ミューザ川崎シンフォニーホール

19:00開演 (18:30開場)

【第1部】

芥川也寸志：

交響管弦楽のための音楽より 第2楽章

Y. Akutagawa:

Music for Symphony Orchestra, 2nd movement

ラーマ9世／Pramoj編：

アレクサンドラ

Rama IX/Pramoj: Alexandra

サン＝サーンス：

交響曲 第3番 オルガン付き〜第II部

Saint-Saens: Symphony No.3 with Organ - Part II

【第2部】

サウンド・オブ・ミュージック・メドレー*

The Sound of Music Medley*

アンダーソン：クリスマスフェスティバル

Anderson: Christmas Festival

マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン*

My Heart Will Go On*

オン・マイ・オウン*

On My Own*

アンダーソン：そりすべり ほか

Anderson: Sledding

〈料金〉S席 8,000円 A席 6,000円 B席 4,000円

〈お申込み・お問合せ〉

TOKYO SYMPHONYチケットセンター 044-520-1511 (平日10:00~18:00/土日祝休み)

〈主催〉公益財団法人 東京交響楽団 〈共催〉ロイヤルバンコク交響楽団

〈助成〉独立行政法人日本芸術文化振興会 令和7年度特定寄付金助成金(新たなオーケストラ支援事業)

令和7年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

〈協力〉ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)



文化庁



©Kazutaka Nakamura

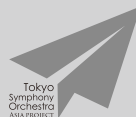
ヴォーカル

新妻 聖子*

Seiko Niizuma, Vocal

RBSO&TSO

ロイヤル・バンコク交響楽団 & 東京交響楽団
フレンドシップ・コンサートwith新妻聖子



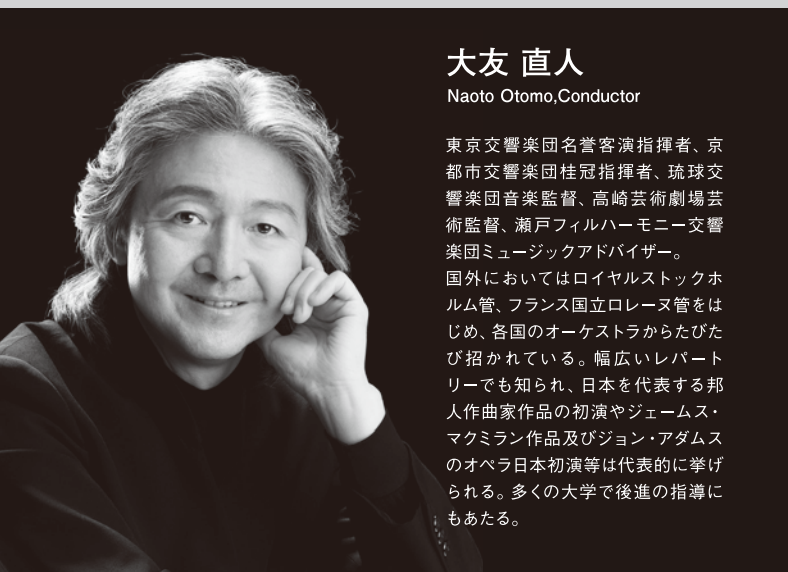
東京交響楽団アジア・プロジェクト

Tokyo Symphony Orchestra ASIA PROJECT

東京交響楽団は、日本芸術文化振興会より3年間の助成を受け、2024年2月よりタイを拠点にアジア・プロジェクトを開始しました。このプロジェクトは、コンサートのみならず教育面においても、音楽を通じて文化的・人的交流を図り、アジア全体の音楽文化の発展を目指すものです。これまでにタイ、マレーシア、インドネシアで様々な活動を行っております。



アジア・プロジェクト
QRコード



大友 直人

Naoto Otomo, Conductor

東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督、瀬戸フィルハーモニー交響楽団ミュージックアドバイザー。国外においてはロイヤルストックホルム管、フランス国立ロレーヌ管をはじめ、各国のオーケストラからたびたび招かれている。幅広いレパートリーでも知られ、日本を代表する邦人作曲家作品の初演やジェームス・マクミラン作品及びジョン・アダムスのオペラ日本初演等は代表的に挙げられる。多くの大学で後進の指導にもあたる。



新妻 聖子

Seiko Niizuma, Vocal

1992-1998年まで父の仕事の都合でタイ・バンコクに住む。上智大学法学部を卒業後、2003年にミュージカル「レ・ミゼラブル」エボニーヌ役で初舞台。ミュージカル「ミス・サイゴン」ではヒロインのキム役で、豊かな声量と表現力が絶賛された。これまでに菊田一夫演劇賞、文化庁芸術祭演劇部門新人賞、岩谷時子賞奨励賞を受賞。2010・11年と2年連続でミュージカル誌が選ぶ女優部門第1位を獲得。日本を代表するミュージカル女優として第一線で活躍中。主なミュージカル出演作に「王家の紋章」、「ボディガード」など。

ロイヤルバンコク 交響楽団

Royal Bangkok Symphony Orchestra

1982年設立。ラーマ10世が皇太子時代から庇護しているバンコク交響楽財団が運営する。クラシック音楽から、ポップ、タイの伝統曲に対応できるプロ団員を抱え、タイ国内のクラシック音楽普及、青少年への音楽教育も熱心に行っている。毎年「コンサートインザパーク」をバンコク都内のルンビニ公園で開催し、多くの聴衆を集めている。2016年に王室の許可を得てロイヤル・バンコク交響楽団(RBSO)に改名。東京交響楽団アジア・プロジェクトでパートナーシップを結んでいる。



東京交響楽団

Tokyo Symphony Orchestra

1946年創立。文部大臣賞など日本の主要な音楽賞を受賞。定期演奏会シリーズを主催するほか、川崎市、新潟市と提携。新国立劇場では毎年オペラ・バレエ公演を担当している。ウィーン楽友協会をはじめ海外公演も数多く行う。ITへの取組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会では約20万人が視聴、2022年史上最多45カメラによる《第九》公演を配信し注目を集めた。音楽監督ジョナサン・ノット、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。「アジア・プロジェクト」により、ASEAN各国での認知度も上がってきている。

【チケット発売日】

東響会員 (サポート会員・TOKYO SYMPHONY VISAカード会員・定期会員)

ミューザ友の会会員 & 新妻聖子ファンクラブ会員先行発売 **7/14(月)**

オンライン先行発売

(TOKYO SYMPHONY オンラインチケットにて受付)

7/16(水) 一般発売 7/23(水)

【お申込み・お問合せ】

TOKYO SYMPHONYチケットセンター

044-520-1511 (平日10:00~18:00土日休み)

TOKYO SYMPHONYオンラインチケット

<https://tokyosymphony.jp>



TOKYO SYMPHONY
オンライン QRコード

【プレイガイド】

※ミューザ友の会先行発売は電話予約とWebのみ受付 ※ミューザ友の会会員の先行予約・割引は②にて受付

■ミューザ川崎シンフォニーホール

② 044-520-0200 (10:00~18:00)

② チケットカウンター (10:00~19:00)

② ミューザWebチケット <https://muza.pia.jp/> ※発売初日は10:00~受付
(24時間対応、火・水2:30~5:30を除く)

■チケットぴあ <https://pia.jp/t/tso/>

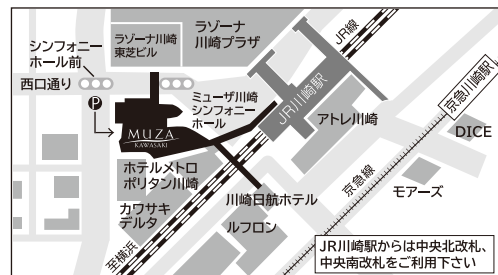
■e+ (イープラス) <https://eplus.jp/tokyoso/>

■ローソンチケット <https://l-tike.com/tso/>

(注意事項)

公演中止の場合を除き、チケットお申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。やむを得ない事情により、出演者・曲目が変更になる場合がございます。営利目的としたチケットの転売は、固くお断りいたします。チケット紛失等での再発行は致しかねます。未就学児のお子様の入場はご遠慮ください。表示価格は全て税込み価格です。

本公演は、文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業)へ申請中の公演です。子供招待席を設ける可能性がございます。詳細は決まり次第、楽団公式サイトにて発表いたします。



ミューザ川崎シンフォニーホール

JR川崎駅中央西口直結

〒212-8557 神奈川県川崎市幸区大宮町1310

Tel.044-520-0100 (代) <https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>